

石狩の港の可能性を考えます 第36回 北海道都市問題会議

災害時の支援からエコなエネルギーまで、「石狩湾新港」が持っている可能性を活かして、石狩市がさらに住みよい街になるために、デイスカッションを行います。どなたでもご自由に参加できます。

日時 ①10月26日(金)13時30分～17時50分
②10月27日(土)13時30分～15時30分

場所 花川北コミセン(花川北3・2)

内容(予定)

テーマ 「バックアップ拠点形成と未来都市の創生～新港エリアを基軸とした石狩モデル構想～」

①基調講演

北海道大学公共政策大学院特任教授 小磯修二氏

パネルデイスカッションコーディネーター
北海道都市地域学会副会長
千葉 博正氏

パネリスト

北海道ガス(株)代表取締役社長
大槻 博氏

北海道開発局港湾航空港部部長
栗田 悟氏

石狩市長 田岡 克介

②座談会 語り手

いしかり市民カレッジ運営委員会幹事 徳田 昌生氏

(株)えりすいしかりネットテレビメディア局長 能村 久美子氏

北海道大学工学部建築学科准教授 岡本 浩一氏

聞き手

北海道都市地域学会会長

筑和 正格氏

問合せ 市長政策室政策担当

☎72・3644



昨年、伊達市で開催された様子

地域の安全を一緒に考えてみませんか?
セーフティライフセミナー

「防犯」「暴力追放」「交通安全」について北警察署から講師を招いて総合的な研修を実施します。地域安全活動に関心のある方はどなたでも参加できます。

日時 10月4日(木) 13時30分～16時

場所 りんくる2階交流活動室
(花川北6・1)

問合せ
市民生活課
☎72・3191



協働事業提案制度

子育て、環境保全、農林漁業や観光振興など分野を問わず、市民団体等の皆さんが、市と協にまちをよくしようとするための協働事業を募集しています。

募集する事業

【フリーテーマ型】分野は問わず、団体の自由な発想や手法を活かした事業を募集します。

【事業提示型】市が市民と協働したい事業のイメージを提示します。そのイメージに市民のアイデアを加えた事業を募集します。次の事業を募集しています。

①健康づくり講座(主に「がん」「高血圧」予防についての協働開催)

②地域交流型のスポーツクール開催

提案資格 市内で活動する団体(NPO法人や町内会、ボランティアなどのほか、企業などの応募も可)

※募集要領は、協働推進市民の声を聴く課、各支所地域振興課窓口のほか、市HPからも入手可

募集期限 10月31日(水)

問合せ 協働推進市民の声を聴く課

☎72・3153

はまなすの丘
景観保全作業

石狩灯台周辺の海浜植物群落の景観維持のため、ニセアカシアやスキの除去をボランティアで行います。

日時 10月20日(土)10時～12時

集合場所 9時50分はまなすの丘ヴィジターセンター

駐車場集合(浜町)

持ち物 長靴、革手袋または軍手、お持ちの方はスコップ、クワ、手ノコ、剪定ばさみ

申込締切 10月17日(水)

申込・問合せ 石狩浜海浜植物保護センター

☎60・6107(火曜休館)



保健推進課職員がリレー式で健康情報をお届けします。

今回は
保健推進担当の
職員から
お知らせです!



インフルエンザにご用心!

～流行する前にワクチン接種を受けましょう～



インフルエンザ
感染を防ぐには

体の免疫力を
高めるため栄養と
休養を十分にとる



流行前にワクチン
接種を
受ける

12月中旬
までが理想



温度20℃、
湿度50%
以上を
保つ



うがい、
手洗いの徹底



人混みや繁華街への
外出を控える



冬はインフルエンザが 流行する季節

市では昨年同様、今年も65歳以上の高齢者の方などを対象に、インフルエンザ予防接種事業を行います(詳細は下記参照)。

インフルエンザは、咳や鼻水、熱など風邪とそっくりな症状ですが、もともと2つは似て非なるもの。ウイルスの種類が違う、全く異なる病気です。

インフルエンザは風邪に比べて症状が重く、激しい高熱や関節痛、筋肉痛を伴い、気管支炎や肺炎も併発しやすく、しかも流行し始めると短期間であつという間にまん延します。例年1月～3月ごろに流行するのは、インフルエンザウイルスが乾燥した環境を好むからです。

ワクチン接種による 予防が一番!

インフルエンザの感染を防ぐ最も有効な手段に、ワクチン接種があります。ワクチンを接種することで体内に免疫をつくり、仮にインフルエンザにかかっても、症状の悪化や重い合併症を防ぐという方法です。

ワクチン接種の効果は、発症するまでに2週間ほどかかり、

約5カ月間持続します。そのため、12月中旬までに接種を終えるのが理想で、高齢の方、心臓や肺に慢性の病気を持つ方、気管支ぜんそくを持つお子さんなどは重症化を防ぐためにも、早めに接種したほうがよいでしょう。

肺炎球菌ワクチンも 接種して効果アップ!

インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンを併せて接種すると、より高い相乗効果が期待されます。市では今年度から75歳以上の方に肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成していますので、高齢の方はぜひ併用されることをお勧めします(通常両方のワクチンは6日以上あけて接種となります。詳しくは医師にご相談を)。

なお、予防接種を受けるにあたって注意が二つ。それは予防接種を受ける際は必ず事前に医療機関へ連絡することです。ワクチンには使用期限があるため、医療機関では計画的にこれをストックしています。みんながスムーズにワクチン接種を受けるためにも、どうぞこの点についてご理解ご協力をお願いします!

(木澤愛彦)



高齢者など対象

インフルエンザ予防接種事業

対象 ①市内在住の65歳以上の方
(下記の接種期間中に65歳になった方も対象)
②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある方(身障1級程度の方)
※生活保護世帯の方は無料。事前に福祉総務課生活保護担当・各支所生活保護担当で生活保護受給証明書の交付を受け、接種時に医療機関に持参してください

接種期間 10/1(月)～H25/1/31(木) **接種回数** 1回

自己負担額 1,000円 **問合せ** 保健推進課 ☎72-3124 厚田保健センター ☎78-1033 浜益支所 ☎79-2112

接種場所 電話で必ず事前に予約してください

茨戸病院	☎74-3011	佐々木整形外科医院	☎73-1233
花川病院	☎73-5311	はまなす医院	☎64-6622
石狩病院	☎74-8611	いしかり脳神経外科クリニック	☎71-2333
石狩幸徳会病院	☎71-2855	わがつま小児科	☎73-8282
鎌田内科クリニック	☎74-7121	みやのした小児科クリニック	☎74-0415
福島医院	☎74-3221	土居耳鼻咽喉科医院	☎74-5888
立石クリニック	☎72-4711	石狩湾耳鼻科	☎75-1187
ふるかわ内科	☎73-7776	石狩中央整形外科	☎75-7755
みき内科クリニック	☎75-2525	青木クリニック	☎76-6250
ふれあいクリニック	☎72-2882	あつた中央クリニック	☎78-2116
上西外科クリニック	☎73-2581	浜益国民健康保険診療所	☎79-3221